



目的別 / 半日研修

New

自治体のコンプライアンス研修

～公務員倫理について学ぶ～

▶ 本研修の概要とねらい

- ①自治体コンプライアンスとは何かを理解する
- ②職場の守るべきルールを再確認する
- ③コンプライアンス違反が起きた際の対応について学ぶ

▶ 研修目的

全体の奉仕者としての自覚や使命感に加え、昨今の公務員を取り巻く状況を踏まえながら、どのような場面でも自ら適切に判断できる高い倫理観を持って行動することが求められている。

また、市民や関係者への説明責任を果たすとともに、今後ますます法令遵守に則った公正かつ適正な事業遂行を果たすことが重要となってくる。

それを踏まえ、本研修では、若手～中堅職員を対象に、公務員倫理の重要性を再認識し、全体の奉仕者としての倫理観と遵法意識を醸成させることを目的として実施する。

▶ 受講対象（推奨）

若手～中堅職員

▶ 講師からの一言

多くの自治体職員は、住民から信頼されたいと思って、日々仕事に励んでいます。

しかし、一部の職員が不祥事などのコンプライアンス違反を起こすと、その個人が責任を問われるだけでなく、行政全体に対する信頼がなくなるなど様々な影響があります。

そのようなことは、理解しているはずなのに、公務員の不祥事はなくなりません。

研修では、不祥事が起こるのはどうしてなのか、不祥事を起こさないためにはどうすべきなのかということを判断に迷うような事例を交えて理解する内容としています。



一般社団法人 日本経営協会講師
染谷 禎章（そめたに さだあき）

奈良市役所に入庁後、教育委員会事務局、総務部財政課、人事課、介護総務課などを経験。

その後、総務部人事課課長補佐、総合政策部総合政策課長、総合政策部参事(兼)総務部参事、総務部長、総合政策部長を経て独立。

人事課長補佐時代には、人事評価制度導入、職員採用試験及び職員研修体系の見直しなどを実施。

また、総務部参事時代に人材育成型人事制度改革に取り組む。

本講師の他の研修

- a. 人事評価
- b. マネジメント
- c. 労務管理
- d. 面接官育成

自治体のコンプライアンス研修

半日研修タイムテーブル案

研修テーマ	詳細
1. はじめに	(1)コンプライアンスとは
2. 公務員倫理について	(1)公務員倫理とは (2)公務員の法令遵守 (3)公務員倫理と法令遵守
3. なぜ、公務員倫理違反が発生するのか	(1)不祥事(倫理違反)がなくなる理由 (2)不祥事(倫理違反)が起こった状況 (3)不祥事(倫理違反)による影響
4. 公務員倫理に違反しないための遵守事項等	(1)遵守すべきサービスの基本 (2)公務員としての倫理行動基準について理解する (3)住民の疑惑や不信を招くような行為について (4)勤務時間の内外を問わず、住民の模範となる (5)事務遂行上の基本的事項 (6)ハラスメントについて理解する
5 倫理違反等が起こった時の対応	(1)倫理違反等を発見したら (2)重要な再発防止
6 まとめ	(1)基本(ルール)を守る (2)住民目線での適切な行動 (3)判断に迷ったら上司に相談すること

■本研修を受講した研修生の感想

- ☞なぜ不祥事が起きるのか、なくなる理由など、納得感の強い内容だった。
- ☞事例を通じた質問・問いかけが研修内にあり、あらためて考えさせられた。

■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

- ☞不祥事に対して自分事として、日々意識して業務に努めることが未然防止の肝です。そのために、適正な知識を身につけること、また、起きた(見た)場合の、対処を学んでいただきます。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
URL <http://www.noma.or.jp>